

# OBSBOT Tail

クイックスタートガイド

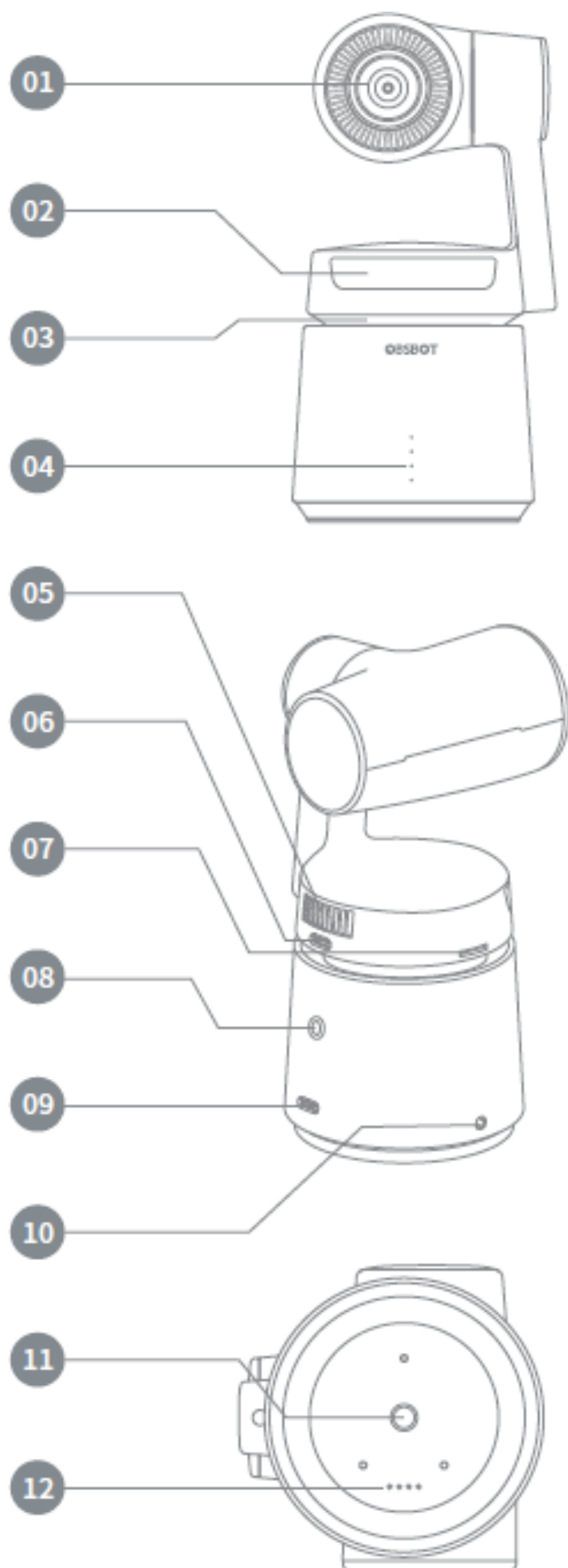


**OBSBOT**

# 01 製品概要

OBSBOT Tailは、Remo Tech社が開発した第一世代の一般ユーザー向けスマートカメラです。AIとモーションコントロールテクノロジー、さらにプロレベルの画像処理を融合したOBSBOT Tailで動画も写真も思いのまま。強力な機能とまったく新しい体験を約束する、コンテンツクリエイターの強い味方です。

# 02 部品



- 01 レンズ
- 02 カメラインジケータ
- 03 冷却用吸気口
- 04 バッテリーインジケータ
- 05 冷却用排気口
- 06 Type-Cデータポート
- 07 Micro SDスロット
- 08 電力ステータスボタン
- 09 Type-C充電スロット
- 10 マイクロフォンジャック
- 11 UNC 1/4-20
- 12 電気接続インターフェース

# 03 インジケーターステータス

## バッテリーインジケーターステータス

### バッテリーインジケーターステータス

●点灯 ○点滅 ●オフ

タイプ	容量	LED1	LED2	LED3	LED4
電源ボタンを 押したときの バッテリー検出	0%~10%	○	●	●	●
	11%~25%	●	●	●	●
	26%~30%	●	○	●	●
	31%~45%	●	●	●	●
	46%~60%	●	●	○	●
	61%~75%	●	●	●	●
	76%~95%	●	●	●	○
	96%~100%	●	●	●	●
放電	0%~10%		●	●	●
	11%~25%	●	●	●	●
	26%~45%	●	●	●	●
	46%~75%	●	●	●	●
	76%~100%	●	●	●	●
充電	0%~25%	○	●	●	●
	26%~45%	●	○	●	●
	46%~75%	●	●	○	●
	76%~95%	●	●	●	○
	96%~100%	●	●	●	●

## カメラインジケータ

カメラインジケータには5種類のステータスが設定されています。各インジケータライトが点灯した際の表示内容は下記表をご確認下さい。

●点灯    ○点滅    ●オフ

カメラインジケータ	説明
	3つのバーすべてが8秒間連続して赤色で点滅し、デバイスの温度が高すぎることを示し、デバイスが直接シャットダウンします。
	3つのバーすべてが2秒ごとに赤色で点滅し、TFカードの例外やレンズがまだロックされているなどの警告を示します。
	赤色の3本のバーは、アップグレードの失敗やジンバルの障害など、デバイスの障害を示します
	3本のバーすべてが2秒ごとに黄色で点滅し、撮影中を示していますが、ターゲットが失われています。
	3つのバーすべてが黄色で点灯し、レンズがまだロックされているなどを示し、ターゲットが失われている、カメラが設定状態にあることを示します。
	真ん中のバーが緑色で点灯し、ターゲットが失われている、ターゲットがないことを示します。
	緑色で点灯したバーは、ターゲットがないし、カメラは待機状態であるまたはアップグレードに成功したを示します。
	3つのバーすべてが2秒ごとに緑色で点滅し、ターゲットがある、カメラが通常撮影状態であることを示します。
	真ん中のバーが2秒ごとに緑色で点滅し、ターゲットがない、カメラが通常撮影状態であることを示します。
	3つのバーすべてが一回のみ緑色で点滅し、カメラが撮影中または録画中状態であることを示します。
	3つのバーすべてが400msごとで3回に緑色で点滅し、バーストモードでの撮影であることを示します。
	3つのバーすべてが1秒ごとに緑色で点滅し、カウンターダウンがスタートされたことを示します。
	1、2、および3バーの連続で青色に点滅し、デバイスシステムの初期化を示します。
	1、2、3バーがブルーで点滅し、その後、3つのバーがすべて1回に青色で点滅し、ジェスチャが正常に実行されたことを示します。
	3つのバーがすべて緑色と黄色で交互に点滅し、アップグレードまたはキャリブレーションが進行中であることを示します。

## 04 OBSBOT Studioアプリ


iOSユーザーの場合は、App Storeで「OBSBOT Studio」を検索してインストールしてください。Androidユーザーの場合は、Google Playで同様に「OBSBOT Studio」を検索してインストールしてください。

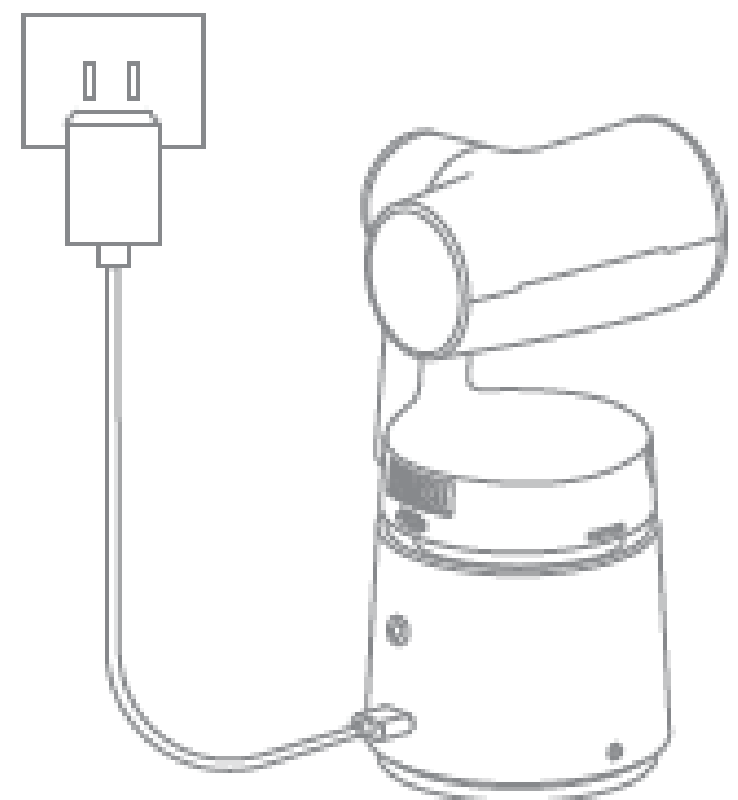
## 05 OBSBOT Tailの使い方

### 充電方法

カメラに接続したCタイプの充電ケーブルをアダプターに接続し、しっかり挿入されているか確認してください。充電中のステータスについては、03. インジケーターステータスの「バッテリーインジケータ」を参照してください。QC2.0対応のアダプターを使用した場合は約90分でフル充電され、インジケータライトが青色に点灯します。

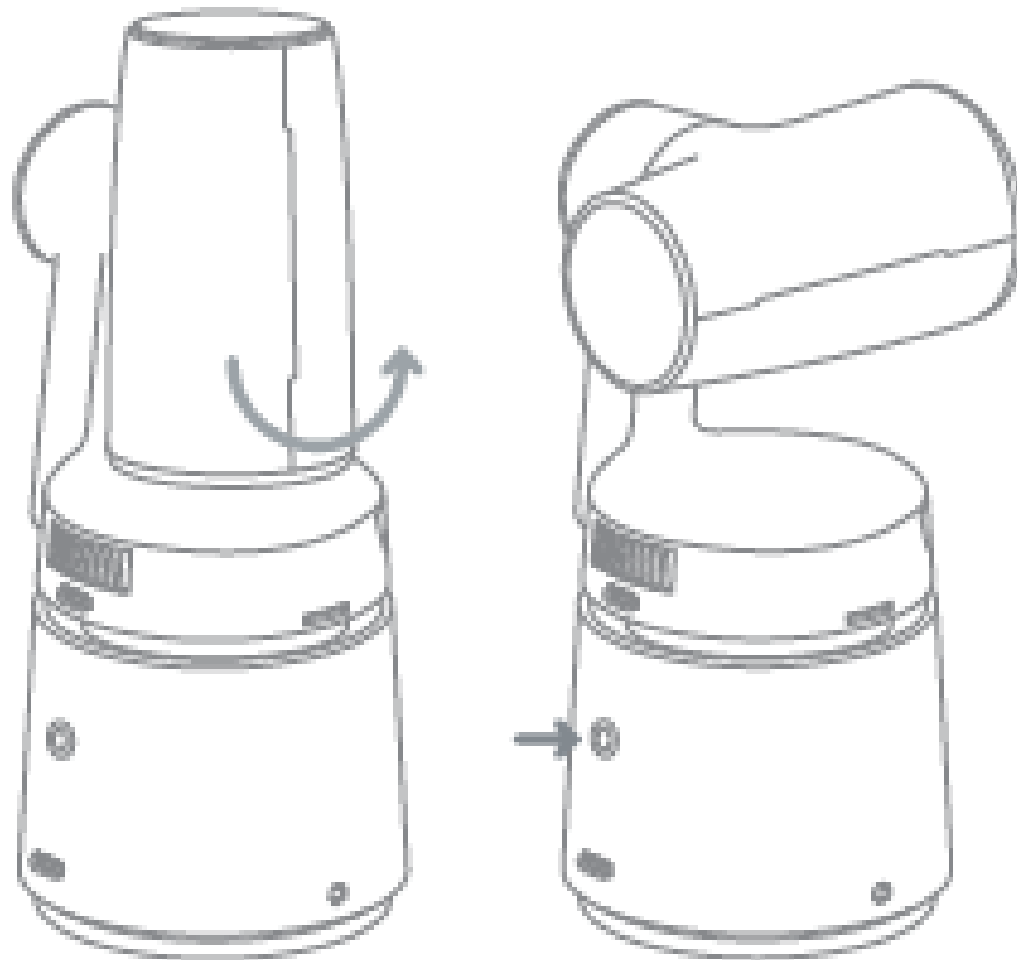
---

 初回起動時は必ず付属のType-Cケーブルで充電を行ってください。



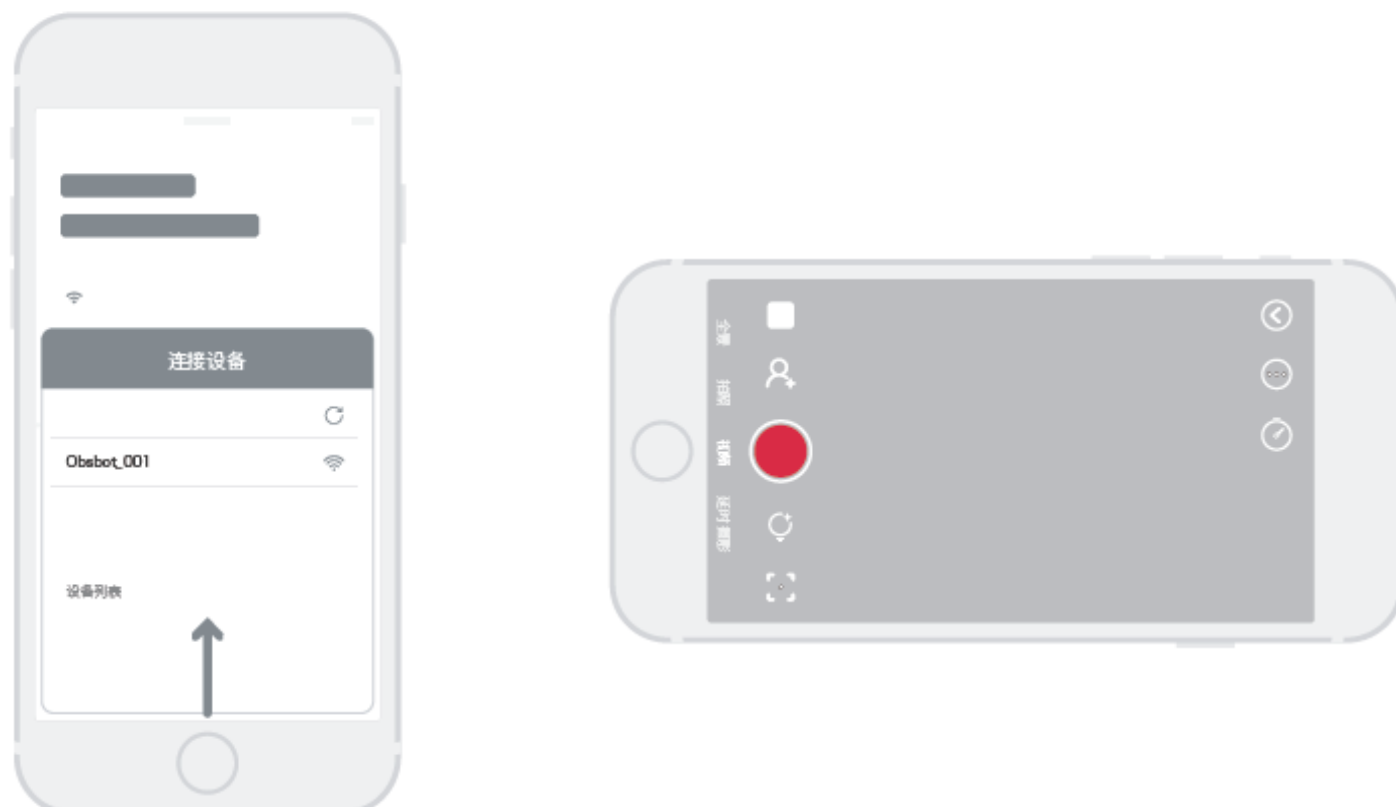
## 起動とシャットダウン

1. カメラの電源を入れる前にレンズを反時計まわりに回し、レンズのロックを解除してください。
2. カメラの電源をオンまたはオフにする場合は、電源ボタンを3秒以上長押ししてください。






## アプリの接続方法

1. OBSBOT Tailの電源を入れると、デバイスはセルフチェックを実行し、カメラインジケータがゆっくり黄色に点滅します。セルフチェックが完了すると、カメラインジケータが緑に点灯します。
2. スマートフォンまたはタブレットのWi-Fi機能を有効に設定し、Obsbot Studioアプリを実行してください。「OBSBOT-XXX」のネットワークを選択し、デフォルトのパスワード「**12345678**」を入力すると接続出来ます。
3. モバイルデバイスに接続した後は右下の撮影インターフェースに移動して完了です。



## ジェスチャーコントロール

OBSBOT Tailはシンプルで使いやすいジェスチャーでの遠隔操作機能が搭載されています。アプリのホームページの[設定]タブに移動し、ジェスチャー機能を有効または無効にします。OBSBOT Tailがターゲットしている被写体の顔付近で行ったジェスチャーを認識しますと、カメラインジケータライトが青に変わります。左から順にバーが青に点滅し、すべてのバーが青に点滅すると、ジェスチャーが成功したことを示します。

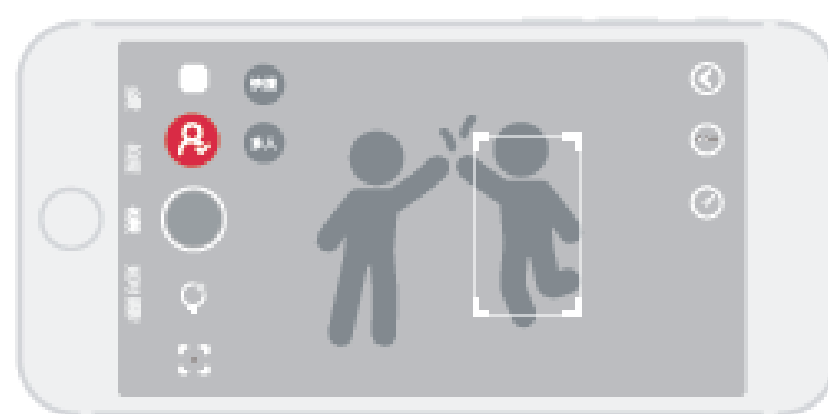
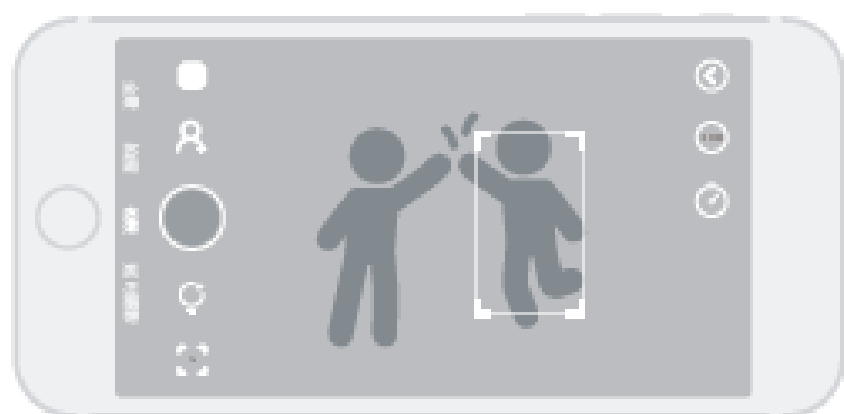
-  開始/停止：撮影の開始または停止をカメラへ命令します。
-  被写体の選択/解除：自分を被写体に設定、または解除をカメラへ命令します。
-  ユーザー定義可能なジェスチャー

※デフォルト（左から）：レンズロック、ズームイン・アウト、クレイジータイム

## 被写体選択

OBSBOT Tailでは、被写体を撮影する方法を下記二通りから選択頂けます：

- ジェスチャー：カメラの電源を入れた後、[被写体選択ジェスチャー]を実行、または撮影対象を選択します。
- アプリ：
  - a) アプリの撮影インターフェースで被写体を2回タップすると、自動的に[シングルモード]に設定されます。さらに被写体を2回タップすると、現在選択している被写体を解除します。画面の別のオブジェクトを1回タップすると、新たな被写体として設定されます。
  - b) ポートレイトアイコンをクリックすると、[クイック]と[複数の被写体]でモードを切り替えることができます。



## ローンチパッド

独自のワンクリック機能では、クリックするだけで、素早く簡単に特殊エフェクトを起動することができます。同時に、特殊エフェクトをカスタマイズすることで思いどおりの作品を作ることができます。





本マニュアルにご不明点やご意見等ございましたら  
下記弊社サポートまでご連絡下さい。

[CHAM Japan サポート窓口]

営業時間 : 10時～17時30分 (土日祝日除く)

電話番号 : 03-5210-9356

メール : [customer@chamjapan.jp](mailto:customer@chamjapan.jp)

HP : <https://obsbot.chamjapan.jp/>



**Concentration Heat and Momentum Ltd.**

東京支店 (CHAM Japan - チャムジャパン)

OBSBOT 日本総代理店

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 3-27

剛堂会館ビル 6F